第３号様式（第４条、第20条関係）（付表２）（用紙　日本産業規格Ａ４縦長型）

硫黄酸化物の排出量明細書硫黄酸化物の排出量明細書

１　指定事業所における硫黄酸化物の量の排出許容限度等

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 数値 |
| 排　出　許　容　限　度　Ｑ　（Ｎｍ３／ｈ） |  |
| 重油換算使用量 | Ｗ（kι／ｈ） |  |
| Ｗi（kι／ｈ） |  |

２　指定事業所における排煙を発生する施設別の硫黄酸化物の排出量等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 排煙を発生する施設の名称 | 硫黄酸化物の排出量ｑ（Ｎｍ３／ｈ） | 原料及び燃料の種類 | 原料及び燃料の使用量Ｗ（ι／ｈ又は㎏／ｈ） | 原料及び燃料中の硫黄含有率（％） |
|  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 添付書類 | □　燃料中の硫黄含有率の根拠を明らかにする書類□　原料及び燃料の使用量の根拠を明らかにする書類 |

備考　１　「Ｑ」、「Ｗ」及び「Ｗi」とは、別表第２に定めるものをいいます。

２　２は、指定事業所における全ての排煙を発生する施設について記入してください。

３　「ｑ」とは、個々の排煙を発生する施設から排出される硫黄酸化物の量をいい、燃料の燃焼による場合は、次式により算出されるものをいいます。

　　　　　ｑ＝ｗ×ｄ×燃料中の硫黄含有率（％）×0.007

(1)　「ｗ」とは、個々の排煙を発生する施設を定格能力で使用する場合の１稼働時間当たりの原料及び燃料の使用量をいいます。

(2)　「ｄ」とは、燃料の比重をいい、液体燃料にあっては0.9、固体燃料にあっては１とします。

４　添付書類の欄には、添付した書類については□内に***レ***印を記入してください。